

## 研究発表 I

発表者：会長 飯田亜矢 副会長 高橋君忠 副会長 磯野ひとみ 書記 泊久代

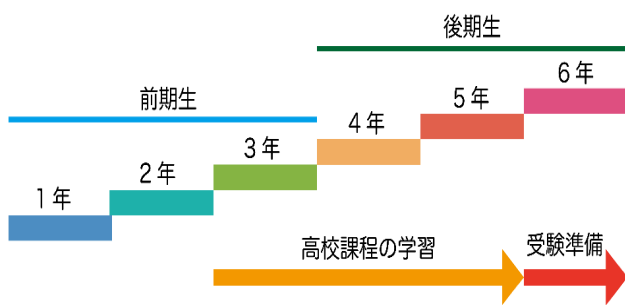
学校名：神奈川県立相模原中等教育学校 PTA

テーマ：次世代を担う生徒たちを支えるために

～時代に合わせてアップデートする PTA～

## 学校紹介

本校は、神奈川県内に 2 校存在する中等教育学校の一つです。中等教育学校とは、中学校相当を前期課程・高等学校相当を後期課程とする 6 年間の一貫教育を行う学校です。本校の募集定員は一学年 160 人です。入学するには入学者決定検査を受ける必要があります。適性検査と調査書により入学者を決定します。



本校では高校受験は行われず、中等教育学校の特例により、前期課程（中学生）から後期課程（高校生）のカリキュラムを学習できます。この仕組みにより、先取学習を進めることが可能であり、大学受験に向けての準備を早くから行えます。

本校は生徒の自主性を重んじています。例えば、制服において男女の区別はありません。学ランを女子が着ることや、スカートが男子が履くことについても、届け出などの手続きは必要ありません。自由に選ぶことができます。さらに、生徒会では現在、制服検討委員会が設置され、制服の今後の在り方を生徒自身で検討しています。

## PTA 紹介

現在、本会の保護者会員の加入率は 100% となっております。役員・委員は 1 年ごとの任期が設けられております。ここ数年間は、希望者のみによる役員・委員の選出が実現しております。積極的な PTA 活動が顕著に表れております。

本会はコロナ禍においても、活動を中断することがなく前進してきました。総会は書面で行われ、広報誌の発行や学校の花壇整備など、通常通りの活動が実施されました。また、学校の行事である体育祭などへの支援も、校友会などが休止する中で、本会だけが着実に活動を続け、生徒たちの取り組みを支え続けました。



生徒たちの活動を積極的に支援しています。蒼碧祭文化部門には毎年参加し、物販やカフェで文化祭の盛り上がり貢献しています。蒼碧祭体育部門では、競技の撮影や熱中症対策としてドリンクの配布を行っております。さらに、生徒会とのミーティングを通じて新しい取り組みも展開されています。